

第8回 小林純幸杯争奪全十勝高校春季バドミントン大会 兼
 第73回 国民体育大会バドミントン競技北海道予選会（少年の部）十勝地区予選会
 開 催 要 項

1. 主催 十勝バドミントン協会
2. 期 日 平成30年4月21日（土）～4月22日（日）
3. 会 場 21日 帯広柏葉高等学校体育館《男子》（帯広市東五条南1丁目1番地 TEL 0155-23-5897）
 札内スポーツセンター《女子》（幕別町札内曉町 287 番地 TEL 0155-56-4083）
 22日 札内スポーツセンター《男女》
4. 種 目 個人戦1部単・複（男女別）
 個人戦2部単・複（男女別） 計8種目
5. 競技日程

第1日目 平成30年4月21日（土）

8時00分 開場 公式練習 8時30分 顧問会議
 9時00分 開会式 競技開始

◎複男女：決勝、シード順位決定戦まで全て行う。
 ◎単男女：1部はベスト16、2部はベスト8が出揃うまで行う。ただし、進行状況によって、1部はベスト16戦、2部はベスト8戦を行わない場合がある。
 このことは顧問会議等にて決定する。

第2日目 平成30年4月22日（日）

8時00分 開場 公式練習 8時30分 顧問会議
 9時00分 競技開始

◎個人戦単男女：決勝、シード順位決定戦まで全て行う。
6. 競技規則 平成30年度（公財）日本バドミントン協会競技規則並びに大会運営規定、公認審判員規定による（ラリーポイント21点3ゲーム制）。ただし、個人戦2部の種目については1ゲーム15点3ゲーム制で延長21点までとする。参加者が多い場合は、ポイント制限をする場合がある。
7. 競技方法 ①各種目ともトーナメント戦とする。
 ②1部の種目においては、3位決定戦ならびに順位決定戦（8位まで）を行う。また、1部単ベスト16で敗退した選手は、9位決定戦（4単選出）を行う。
8. 参加資格 ①平成12年4月2日以降に生まれた者。
 ②平成30年度十勝バドミントン協会登録済み（登録予定の者を含む）の高等学校に在籍する生徒。
 ③その種目において国民体育大会北海道予選会（少年の部）の推薦選手でないこと。
 ④1部は全道大会に出場意思のある者。
 ⑤その他
 - ・各高等学校の参加人数の制限枠を設けない。
 - ・一人2種目以内の出場だが、単または複のみで2種目の出場は認めない。
 - ・複と単でそれぞれ違う部に申込をしてもよい。
 - ・新人戦（選抜予選）2部で準決勝進出者は、個人戦該当種目の2部に出場できない。
9. 参加料 一人1種目 1,000円
10. 参加申込

①「十勝バドミントン協会ウェブサイト」（<http://www.tokachibad.com>）の協会-高校部からダウンロードしたエクセルファイルの男女単複別個人戦のシートに、必要事項を入力し、各学校ごとに一括して下記申込先にファイルを添付したメールにて送信申込すること。

②エクセルファイルの「FAX送付用紙」を印刷し、下記申込先にFAXにて送信申込をすること。「FAX送付用紙」のみでその他のシートは送らないこと。今大会不参加の学校は、「FAX送付用紙」にて送信連絡すること。

③「FAX送付用紙」に、大会日ごとの各学校顧問の引率会場を入力すること。また、新年度に当たり各学校男女別顧問名とメールアドレスを入力すること。また、組合せ会議参加者（顧問名）を入力すること。

④参加料は大会第1日目に大会会場にて各学校ごとに男女別に納入すること。

⑤新入生の参加申込は2部の出場に限り18日（水）組合せ会議で顧問が申し出た者まで受け付ける。

申込先アドレス yamanaka969@hokkaido-c.ed.jp
 申込先FAX番号 ☎ 0155-62-2624 芽室高校 山中剛 宛
11. 申込締切 平成30年4月13日（金）17:00必着
12. 組合せ会議 平成30年4月18日（水）午後6時00分 帯広南商業高校 2F会議室

13. 評 査 委 員 会 平成30年4月16日(月) 午後7時00分 帯広柏葉高校 4F地歴公民教室
14. 全道大会 ①大会名 第73回国民体育大会バドミントン競技北海道予選会(少年の部)
 ②期日開催地 平成30年度5月11日～13日(小樽市) 5月10日に公式練習
 ③出場権 本大会1部男女単複の上位5組
 ④推薦選手 男子複 佐藤 陸・上山昇大(帯广大谷)
 女子複 田嶋涼花・只野未紅(帯广大谷)
 女子単 牧野紫歩(帯広柏葉)
15. その他 ①申込は校内の実力順位に従って書くこと。
 ②本大会は敗者審判制とする。なお、線審・得点係は対戦校で行うこと。
 ③服装は、(公財)日本バドミントン協会審査合格品とする。
 ④参加選手は、必ず背面表示をして試合をすること。ただし、昨年度より学校名のみ(もしくは学校名の下に「北北海道」)の表示となった。過去のゼッケンを使用する場合は、名前が見えないように折ってつけるなどすること。
 ⑤時節柄屋内外の気温が低いことが予想されるため、選手関係者ともに十分な防寒対策をたてておくこと。
 ⑥個人情報取り扱いに関して
 大会参加に際して提供される個人情報は、本大会活動に利用するものであり、これ以外の目的に利用することはない。
16. 大会運営担当 ①個人戦プログラム：鹿追高校
 ②大会1日目男子会場記録：帯広緑陽高校(必要に応じて帯広柏葉高校が援助)
 ③大会1日目女子会場記録：帯広北高校
 ④大会2日目記録：江陵高校

大会運営協力当番制について

- ①協会主催の大会については、参加校の交代制の協力によって運営をする。
 ②プログラム印刷は、帯広市より離れた地域の学校や部員数の少ない学校で担当する。プログラムの印刷数は40部程度とする。(本部用・報道用・各学校一部復命用)
 ③記録担当は、帯広市の学校や、近い学校で担当する。
 ④下記のローテーションは便宜上男子会場と女子会場に分けているが、部員数の変動等によって今後の変動はあり得る。
 ⑤高体連の当番校は、その年のローテーションから外す。
1. プログラム印刷：広尾 → 足寄 → 士幌 → 更別農業 → 白樺 → 鹿追 → 大樹
 2. 男子会場記録：緑陽 → 工業 → 池田 → 芽室 → 清水 → 江陵 → 農業
 3. 女子会場記録：本別 → 北 → 音更 → 南商業 → 柏葉 → 大谷 → 三条

【参考】平成29年度協力校

1. プログラム印刷
 広尾(春) → 足寄(夏) → 士幌(秋) → 更別農業(選抜)
2. 男子会場記録
 柏葉(春) → 工業(夏)・三条(夏2部) → 大谷(秋) → 江陵(選抜)
3. 女子会場記録
 芽室(春) → 南商業(夏)・池田(夏2部) → 本別(秋) → 三条(選抜)
4. 大会2日目団体会場記録
 北(春) → 音更(夏) → 緑陽(秋) → 清水(選抜) → 農業(選抜団体)

平成30年度ローテーション予定

●高体連当番校：帯広南商業

1. プログラム印刷：(春)鹿追→(夏)大樹→(秋)広尾→(選抜)足寄
 2. 男子会場記録(初日)：(春)緑陽→(夏)工業→(秋)芽室→(選抜)清水
 3. 女子会場記録(初日)：(春)北→(夏)本別→(秋)池田→(選抜)音更
 4. その他会場記録：(春2日目)江陵→(夏2日目)大谷→(秋2日目)柏葉
 →(選抜2日目)農業→(選抜団体)三条

●平成30年度当番のあたらない学校：白樺、士幌、更別農業(、上士幌、幕別、新得)